

EPA介護福祉士候補者 受入れに関する取り組み

～EPA候補者のウェルビーイングについて考えてみた！～

社会福祉法人 隠岐共生学園

特別養護老人ホーム静和園

井上 聖史

隠岐の島

社会福祉法人
隠岐共生
学園

島根県

JAPAN

Live together
社会福祉法人 隠岐共生学園

社会福祉法人 隠岐共生学園のEPA介護福祉士候補者受入れの歩み

2009年:インドネシア人2名(途中で帰国)

2012年:フィリピン人2名受入れ(国家試験不合格で帰国)

2018年:フィリピン人1名(2022年の国家試験合格後に退職)

2019年:フィリピン人1名(国家試験に合格して現在も在籍)

2020年～2022年:フィリピン人1名ずつ受入れ
今年の1月25日にあった国家試験を受験しました。(2名はセカンドチャレンジ)

外国人材ともいき支援係
創設(2022年)

2023年:フィリピン人3名

2024年:フィリピン人2名

2025年:フィリピン人3名

※2026年も3名のフィリピン人候補者を受入れ
する予定です。

現在フィリピン人介護福祉士(合
格者)が1名

フィリピン人介護福祉士候補者が
11名在籍



外国人材ともいき支援係



**生活支援
チーム**
総務課・介護課長
支援係



関係機関
JICWELSさん等

**学習支援
チーム**
日本語講師・支援係

**業務支援
チーム**
現場指導者・支援係

**EPA介護
福祉士
候補者**





チーム共通目標

①立派なEPA介護福祉士の育成

※高いレベルの介護技術をもった国家試験合格者10名以上！

②外国人介護人材の安定的な確保

③外国人材の定着

※常時13人は居てもらいたい！

現在はフィリピン人EPA候補者(合格者)在籍人数12名

技能実習生(ミャンマー人)も2名在籍

外国人材ともいき支援係 生活支援チーム

総務課・介護課長・支援係

- 安定したマッチング成立（人材確保）
- 就労開始前後のサポート(不安への解消)
- 定着支援（生活と仕事の環境整備）
- 生活相談(支援)、生活指導



It's like a scene from a movie.

I'm studying Japanese.

Umm...

シェアハウスの様子

We're all in the same boat!!

Live together
社会福祉法人 隠岐共生学園

first time seeing snow.

- 訪日後研修の時から、コミュニケーションを取って、新生活への不安をなくします。(主なやり取りは、仕事・隠岐の島での生活・お金・勉強について)
 - 隠岐の島に来るまでに、住宅や電化製品、自転車などの準備をします。
 - 隠岐の島に来てからは、行政手続きや携帯電話契約、ハウスルール・交通ルール・犯罪に巻き込まれないための注意喚起・学習カリキュラム等についてオリエンテーションを行います。
 - その他、在留申請のサポートや国家試験合格後のサポート等も含めて、不安なく長く働いてもらえる支援を行います。
 - 候補者が困っている事などは、月に1回の担当者会議がありますので、チームで情報共有して、生活支援につなげています。
- ※とにかく生活にかかる不安をなくして、仕事や勉強に集中してもらえる環境を作ることが大切!

外国人材ともいき支援係 業務支援チーム

現場指導者・支援係

質の高い介護技術の平準化を図る
ため、計画的な育成指導を候補者
全員に対して行っています



EPA候補者〇〇さんを立派な介護福祉士にしよう！プロジェクト（3棟ロードマップ）

【小さな目標】は12月まで続いています

<p>2026年12月まで</p>	<p>期間2026年1月～3月まで</p>	<p>【小さな目標】は12月まで続いています</p>
<p>『大きな目標』（GOAL）</p>	<p>【小さな目標】と実践内容</p>	
<p>約1年で、一つのユニットの業務内容を理解して、早番・遅番・日勤業務を実践する事ができる</p>	<p>【職員、ご利用者の顔と名前を覚えよう！】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎日各居室に訪問し、ご利用者の顔と名前を覚える。 ・積極的に名前を呼ぶ。 ・洗濯物配りをしながら名前を覚える。 	<p>【1日の流れを覚えよう！】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルに沿って仕事を行う。 ・日誌をつける。 ・希望ユニットの食事介助を行う。 ・希望ユニットの排泄介助を行う。
<p>候補者〇〇さんの課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・同姓のご利用者に注意する。 ・職場の環境に慣れる。 ・日誌をつけ、覚えたこと、分からなかったことを確認する。 ・正しい日本語を書くことが出来るようになる。 ・食事介助の手順、声掛け、注意点等を覚える。一人で食事介助を行う事が出来るようになる。 ・排泄介助の手順、声掛け、注意点等を覚える。一人で排泄介助を行う事が出来るようになる。 	
<p>指導者のアプローチと評価</p>	<p>『指導者のアプローチ』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の名前が分かるよう、居室内に名前を付ける（多床部屋）。 ・職員は名前の書いたテープを貼り、覚えてもらう。 ・マニュアルを作成する。 ・正しい日本語が書けているか確認する。分からない言葉等を教える。 ・一緒に食事介助に入り、マニュアルに沿って指導を行う。 ・一緒に排泄介助に入り、マニュアルに沿って指導を行う。 <p>『評価』 評価日：2026年3月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マニュアル、1日の流れに沿って業務を行う事が出来た。今はシフト表を見て、行う業務を確認することが出来ている。 ・日誌をつけていたが、毎日同じような内容を書くようになってきたため、今は連絡帳、申し送り帳に書かれている分からない言葉を書き出し、その日の担当職員と確認するようにしている。手書きの文字が読みにくい様子。 ・食事介助は問題なく行えている。ご利用者への声掛けも上手に行えている。 ・排泄介助は出来るようになってきているが、オムツの当て方があまい時があるのでそのような時は指導を行っている。 	

最初に気をつけること(指導者用)

【メモを取る癖をつける】

指示内容を聞いてメモしてもらい、自分がこれから何をするかメモを見て復唱する習慣を身に付ける。

★input⇔outputを繰り返し行うことで、日本語が上手になるし、ミスや事故を防止する効果もある。

最初に気をつけること(指導者用)

メモには「指示内容」「解らなかつた介護や医療の言葉」「困った事」「できたこと」等をメモしておく。

→メモした内容を「振り返りノート」「業務日誌」等にまとめたり、指導者に質問したりする時間を1日のどこかで確保する。

最初に気をつけること(指導者あるある)

候補者の報告を聞いている時に、「OK、もういいよ」「○○だよねっ！わかった、わかった！」と、話を途中で切りがち。

→日本語上達のためには、日本語を最後まで言わせることが大切。

※日本語は文末で肯定・否定・時制を表現するので、忍耐強く聞いてあげてください。

最初に気をつけること(指導者あるある)

候補者と会話中、間違った助詞や変な日本語を使っているけど、言いたいことは解るので、そのままにしがち。

→日本語上達のためには、最後まで聞いてあげてから、間違いを指摘してあげて下さい。

最初に気をつけること(指導者あるある)

●曖昧な表現(二重否定)、指示語(こそあと言葉)、接続助詞を多用しがち。

→大事な指示は端的に、順を追って伝える。

●日本語では、主語・目的語が消えがち。

→大事なことは5W1Hを意識して指示する。

食べられない
わけではない
と思わないこと
もないけど

Oh NO~

.....。



あっ！こないだ
のあれ、今せん
といけんことは
ないだぞ、
ボチボチでね！



〇〇さん、
pmリハだ
よね？

PTがamはど
う？って言っ
たけど、BP
高めだわ。

ポータ掃除
しちよって
ごさんかえ？

それ終わっ
たら、次あ
れね！

食事の後
ウトウトさ
れてました。

What？



最初に気をつけること(注意するとき)

人前での叱責は**NG**(日本人の場合でも一緒ですが…)

基本的に褒めて伸ばす文化で、怒られ慣れていない人が多い。

注意するときは、なるべく1対1で婉曲表現を用いる。

→例えば…

ゴラあ！仕事中
にスマホはダメ
やるがい！！

フィリピン
帰ろ...

えっ？うそ？まぢで？
こっわ！やっば！

そんな事は訊い
ちよらせん！！

言い訳す
るな！！

私は水をこ
ぼしていま
せんが....

何で床が濡れ
ちよるの！！

えっ!?何でうちが
おこられとるん?
拭いといてくって
言やええがな...
(心の声はタガログ語)



Live together

社会福祉法人 隠岐共生学園

外国人材ともいき支援係 学習支援チーム

日本語講師・支援係

3年間で介護福祉士国家試験に合格
できるレベルまで、日本語能力と
介護知識を引き上げます。



EPA介護福祉士候補者 学習支援

1年目

2025.12

～

2026.12

- 日本語能力試験N3合格を目指す（2026.12月が試験）
- 元教員2名による日本語レッスン

2年目

2026.12

～

2027.12

- 日本語能力試験N2合格を目指す（2027.7月が試験）
- N2受験後は国家試験対策に移行

3年目

2027.12

～2029.1

- 予想模擬試験⇔解説授業を繰り返し実施
- 国試受験までの2週間は集中授業（2029.1月が試験）

国家試験受験クラス：3名			国試対策クラス：3名		JLPT(N2)クラス：1名		JLPT(N3)クラス：1名		JLPT(N3)クラス：3名 2025年入国組		
18	日	9:00～18:00									
19	月	井上	10時～12時 14時～17時						A	日本語(N3) 14時～16時	
20	火	井上	10時～12時 14時～17時		B	日本語(N2) 14時～16時					
21	水	井上	10時～12時 14時～17時	C	国試対策 14時～15:30		A	日本語(N3) 14時～16時			
22	木	井上	10時～12時 14時～17時		地域交流室で行います				B	日本語(N3) 14時～16時	
23	金	松江に行きます 15:40		C	プレゼンテーションの日 14時～16時	A	プレゼンテーションの日 14時～16時	B	プレゼンテーションの日 14時～16時		
24	土										
25	日	第38回 介護福祉士 国家試験		自分を信じて、落ち着いて頑張りましょう！！							

Live together
社会福祉法人 隠岐共生学園

2026年1月後半の学習スケジュール表(切り抜き)

『学習の様子』

★日本語学習で国家試験問題に対応できる読解力を身につけよう!



★国試対策で根拠に基づいた介護知識を身につけよう!

プレゼンテーションの日

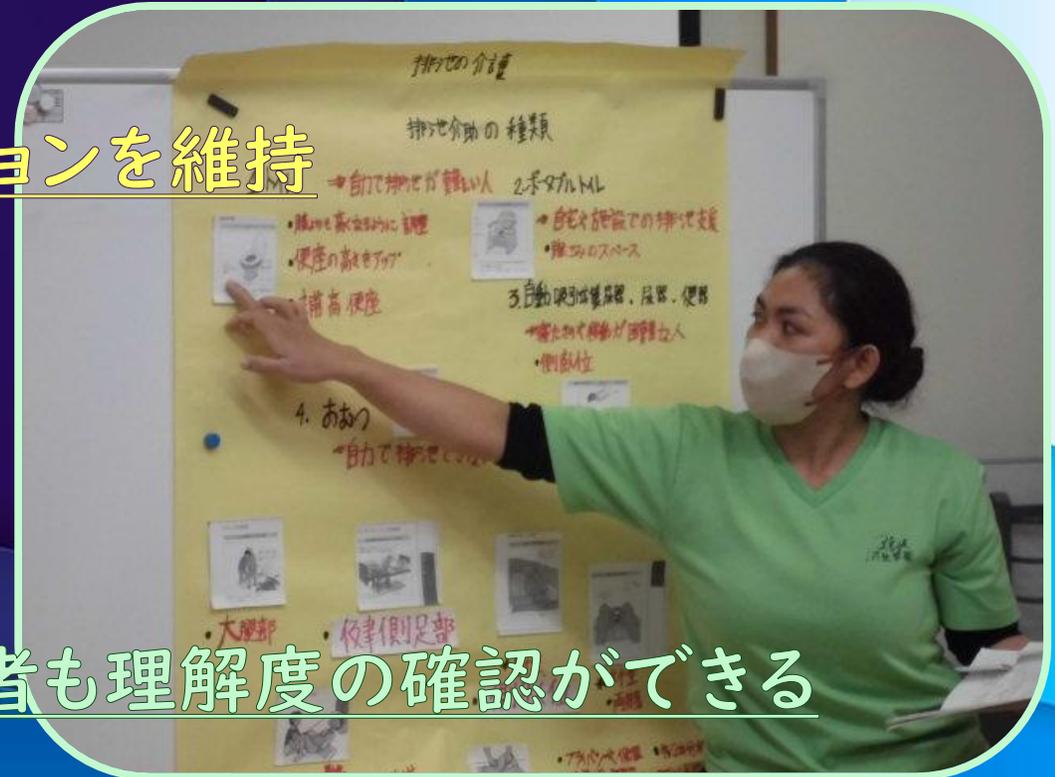
★知識定着のためのアウトプット学習



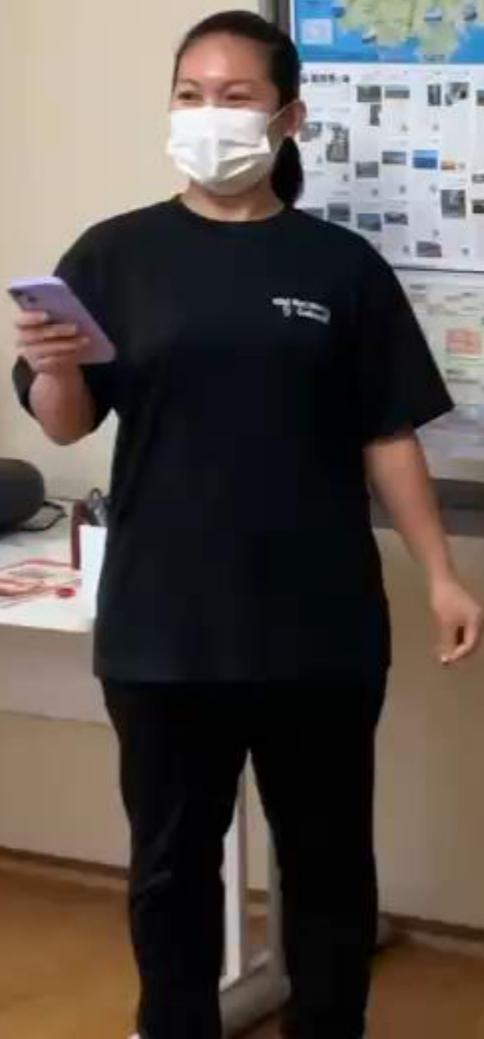
★コンスタントな目標設定でモチベーションを維持



★指導者も候補者も理解度の確認ができる



プレゼンテーションの日：テーマ「高齢者の住環境について」



住環境

屋内管理 温度 -20~24℃ -室温調整機 9T200 湿度 -40~60%	バリアフリーの工夫 扉 -引手・外開き ・ドア -レバーハンドルや 伸縮ハンドル ・廊下 -幅 80cm以上 -手すり付 -手すり付 -手すり付	トイレの工夫 小引手・外開き ・手すり 便器先端から 20~30cm ・便座の高さ 40~45cm ・暖房機器やヒーター ・緊急呼び出し
安全防止 ・防犯カメラ ・防犯モニター ・防犯モニター ・防犯モニター	浴室の工夫 ・床は滑り止め材 ・手すり・浴槽・手すり活用 ・浴槽の高さ 40cm以下 ・浴室敷居高 20~24cm ・浴槽 40cm前後	介護保険の住宅 改修 ・手すり設置 ・段差の解消 ・滑り止めの床材変更 ・扉の交換 ・和式→洋式トイレ
天竺製薬株式会社 2023年		

プレゼンテーションの日：テーマ「仲間たちの夢」まとめの部分です

Live together
社会福祉法人 隠岐共生学園

夢は個人的な目標だけでなく、仲間や大切な人との絆によって強くなります。
みんなの答えは私にとって、とても刺激になりました。
これからもっと日本語を頑張って資格を取りたいと思いました。
みんなの夢を聞くことで、自分の将来をしっかりと考えることができました。

外国人材ともいき
支援係

ご清聴ありがとうございました

Thank you for your kind attention.

